中村市政2期目スタート

テーマは「新生八代　始動から加速へ！」

基本理念は「市政の安定化」「熊本の副都心づくり」「地域経済の浮揚」

この度、市長として二期目の重責を担わせていただくこととなり、大変身の引き締まる思いです。

一期目の4年間は、八代市の未来の「礎」を築く期間として、市政運営の指針である「8つの基本政策」を掲げ、課題の解決や将来を見据えた政策の実現に取り組むことで、「新生八代」の土台作りができたと感じております。

具体的には、「人流・物流拠点としての八代港の振興」をはじめ、「フードバレーアグリビジネスセンターの誘致」、「子育て世代の負担軽減」、「八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録」、「環境センターの建設」など、数多くの事業を進めてまいりました。

また、昨年の熊本地震からの復旧・復興に着実に取り組み、少しずつではありますが、震災前の市民生活を取り戻しつつあります。しかしながら、一期目に形として見えてきた事業を着実に本市の発展に繋げ、真の意味での震災からの創造的復興を実現するための取り組みは、まだ始まったばかりです。

私が、二期目に向けて掲げたテーマは、「新生八代　始動から加速へ」です。一期目に始動した多くの事業を二期目は加速化させ、八代の発展につなげてまいります。そのためにも、基本理念である「市政の安定化」、「熊本の副都心づくり」、「地域経済の浮揚」の実現に向けた歩みを着実に進め、基本政策として掲げた「農林水産業の更なる振興」をはじめ、「経済の浮揚と雇用・交流人口増による賑わいの創出」、「誰もが幸せを実感できる暮らしの実現」、「安全・安心で魅力ある都市を築く」、「誇るべきふるさとを未来へつなぐ」という5つの柱に、全力で取り組んでまいります。

急激な少子高齢化の進展や人口減少時代を迎え、地方を取り巻く環境は、大変厳しいものがありますが、恵まれた地域資源や歴史文化、また交通の要衝としてのメリットなど、本市の強みを最大限に活用するとともに、国・県との連携を図り、私たちが誇るべき「ふるさと八代」を未来につなげていく取り組みに尽力してまいります。

今後も、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

八代市長
中村博生

八代市の未来のために力を注ぐ5つの柱

1、農林水産業の更なる振興
- 農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援と「フードバレーやつしろ」の促進

2、経済の浮揚と雇用・交流人口増による賑わいの創出
- 大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り組む体制の構築
- 八代民俗伝統芸能伝承館(仮称)の建設

3、誰もが幸せを実感できる暮らしの実現
- 幼稚園、小中学校の普通教室にエアコンの完備
- 高齢者や障がい者の徘徊行動見守りのためのGPSの導入などを支援
- 高校3年生までの医療費無料化の実現

4、安全・安心で魅力ある都市を築く
- 災害対策活動拠点や、まちづくりの核となる市役所新庁舎の早期建設
- 路線バス、乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築

5、誇るべきふるさとを未来につなぐ
- 「市政の見える化」を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催